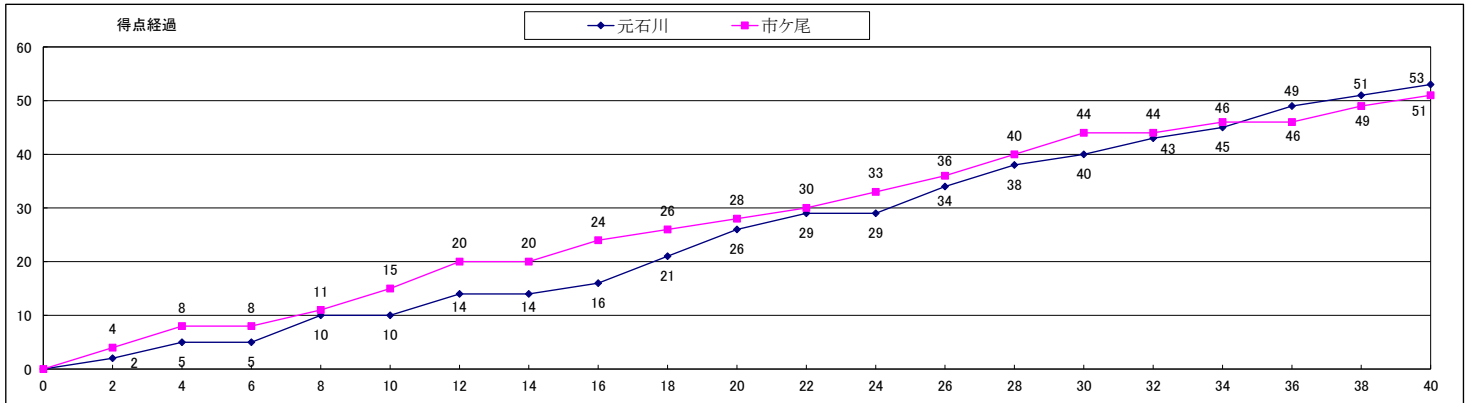


試合No.	M1	大会名	第56回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選							
		期 日	平成30年6月24日(日)		会 場	平塚総合体育館				
決勝リーグ	主 審	村上 恵美		副 審	山岡 忠	浅見 好美				
	チーム名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	元石川			10	16	14	13			53
	市ケ尾			15	13	16	7			51

氏 名		NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
丹羽 風春天 (CAP)	*	4	17	1	5	20%	5	15	33%	4	5	80%	2	6	3	2	3	2	4
山本 珠実	*	5	17	2	8	25%	4	7	57%	3	3	100%	0	2	0	0	0	5	4
小林 悠芽子	*	6	3	1	4	25%	0	2	0%	0	0		4	5	2	4	0	0	4
小山 喜和子		7	2	0	2	0%	0	0		2	2	100%	0	1	1	0	0	0	1
田中 柚菜		8																	
永井 美帆		9	2	0	3	0%	1	2	50%	0	0		0	1	0	0	0	0	1
山口 優希		10																	
宋 玲華		11																	
入江 由渚		12																	
大曾根 真菜	*	13	6	2	8	25%	0	3	0%	0	0		1	0	0	1	1	1	2
結城 百花	*	14	4	0	1	0%	2	6	33%	0	0		1	1	1	2	0	0	2
山下 郁花		15	2	0	2	0%	1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
多田 璃子		16																	
小椋 真咲		17																	
新部 優季		18																	
内藤 学																			
合 計			53	6	33	18%	13	36	36%	9	10	90%	8	16	7	9	4	8	18

氏 名		NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
				成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
前田 海友(CAP)	*	4	7	0	0		3	6	50%	1	1	100%	1	1	1	0	0	1	2
榎 聖七	*	5	12	2	6	33%	3	12	25%	0	2	0%	3	4	1	2	0	2	2
山内 里映	*	6	0	0	5	0%	0	1	0%	0	0		1	1	1	0	0	1	0
萩原 夏海		7	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
横田 ゆき	*	8	21	0	0		5	16	31%	11	15	73%	7	11	0	0	1	2	0
山田 萌加		9																	
本山 陽菜		10	5	1	4	25%	1	3	33%	0	0		0	3	1	0	0	0	3
稲田 菜生		11																	
小松 未来乃		12																	
高橋 七瀬		13																	
中嶋 彩花		14																	
仁和 保夏		15																	
原 舞華	*	16	4	0	1	0%	2	9	22%	0	2	0%	1	12	1	1	0	4	2
増田 梨菜		17																	
峰岸 彩		18																	
石川 一洋																			
合 計			51	3	16	19%	15	48	31%	12	20	60%	13	32	5	3	1	10	9



戦評

1P 両チーム、マンツーマンでスタート。元石川は⑤のシュートで先制すると市ケ尾も⑧④のインサイドプレーで攻め返す。元石川は⑤の3ptsが決まるとオールコートでプレッシャーをかけてリズムをつかもうとする。市ケ尾はドライブ、ポストプレーでゴールに強く攻めてファールを誘い、得点を重ねる。市ケ尾のパスカットから速攻などが決まり、15-10で市ケ尾がリードで1P終了。

2P 元石川はディフェンスを2-3のゾーンに変え反撃にかかる。しかし、市ケ尾はすぐに⑩が3ptsを決め、引き離しにかかる。元石川は⑬が3ptsを決めて食らいついていく。中盤、激しい守り合いでお互いにシュートが入らない時間が続くが、市ケ尾の⑤のシュートを皮切りに激しいリバウンド争いから両チーム3ptsが入るなど、点の取り合いとなる。元石川はディフェンスでプレッシャーをかけ徐々に点差を詰め、28-26で市ケ尾リードで前半終了。

3P 開始早々、元石川は⑤の3ptsが決まり逆転に成功する。市ケ尾も⑩がシュートを決め、リードを取り戻す。市ケ尾は④⑧のシュートで流れを掴むが、元石川は④のバスケットカウントで流れを引き戻す。その後一進一退の攻防が続き、市ケ尾は⑧のポストプレー、元石川は④のポストプレーで崩して得点につなげる。チームファールが蓄積している元石川にフリースローで得点を稼いだ市ケ尾がリードして44-40で3P終了。

4P 元石川は⑤のバスケットカウントで1点差に詰め寄せると流れを掴み、④のドライブで一気に逆転する。市ケ尾も果敢に攻めて、⑤のシュートで反撃するが、元石川の粘り強いルーズボールに勢いを止められない。元石川は④が意地のシュートを決めてさらにリードを広げる。市ケ尾は⑤の3pts、⑧のシュートで2点差にするが、あと一歩及ばず、53-51で元石川の勝利。

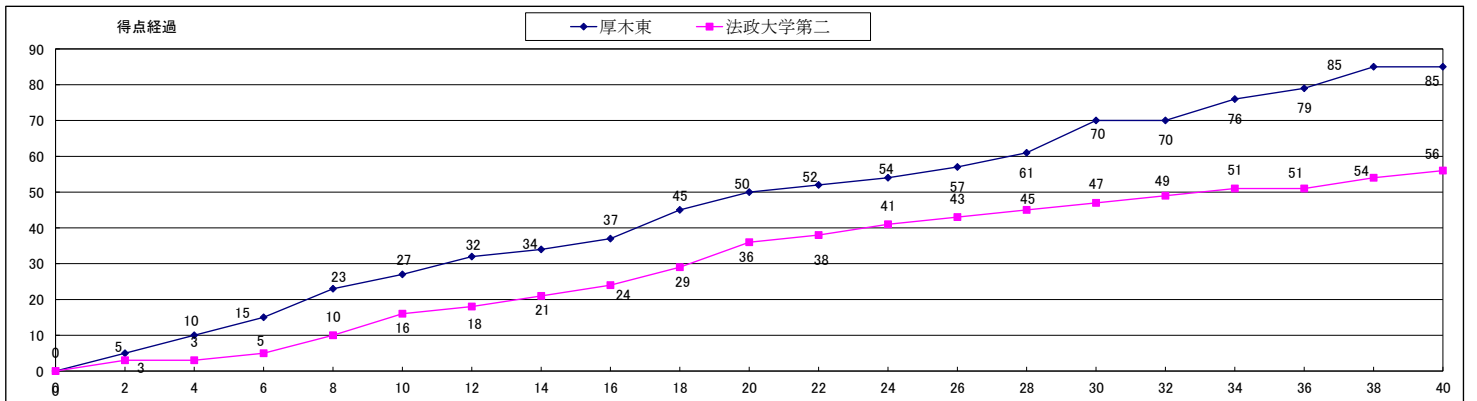
試合No.	M2	大会名	第56回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選							
		期 日	平成30年6月24日(日)		会 場	平塚総合体育館				
決勝リーグ	主 審	大庭 英裕		副 審	広瀬 俊昭 ・ 青木 太一					
	チーム名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	厚木東			27	23	20	15			85
	法政大学第二			16	20	11	9			56

厚木東

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
吉田 烈 (CAP)	* 4	18	0	0		9	13	69%	0	0		6	4	2	1	0	1	2
高橋 浪磨	5	0	0	0		0	0		0	0		2	0	0	0	0	0	1
齋藤 仙太	* 6	16	3	13	23%	2	3	67%	3	4	75%	1	2	3	4	0	1	2
小宮 優大	* 7	14	2	5	40%	4	14	29%	0	2	0%	0	9	5	2	0	3	3
大野 航	* 8	17	5	14	36%	1	2	50%	0	0		0	7	4	4	0	1	1
天宮 直之	* 9	5	1	2	50%	1	2	50%	0	0		1	1	4	1	0	2	1
貞苺 陽大	10																	
吉田 楓	11																	
邊見 将太	12																	
宮本 博人	13																	
長野 友紀	14																	
松尾 魁理	15																	
藪下 輝紘	16																	
山部 聖	17																	
中島 智久	18	15	5	10	50%	0	0		0	0		0	2	1	2	0	0	1
コーチ 永田 雅嗣郎																		
合 計		85	16	44	36%	17	34	50%	3	6	50%	10	25	19	14	0	8	11

法政大学第二

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
今池 翔大	* 3	13	3	7	43%	2	8	25%	0	0		0	3	1	2	0	1	3
有賀 陸	4																	
田中 一真	5	4	0	1	0%	2	7	29%	0	2	0%	4	5	2	1	0	2	2
高嶋 隆之介	9																	
坂本 祥平 (CAP)	* 12	7	1	10	10%	2	5	40%	0	0		0	0	1	2	0	4	0
高野 洋平	14	2	0	2	0%	1	3	33%	0	2	0%	1	1	0	0	0	1	2
佐藤 悠真	* 17	5	1	4	25%	1	4	25%	0	0		0	0	1	0	0	3	0
濱田 恒平	18																	
吉澤 凌雅	30	4	0	3	0%	1	4	25%	2	2	100%	2	2	2	0	1	2	2
皆藤 太郎	* 31	8	0	0		4	6	67%	0	1	0%	6	3	1	0	0	2	1
波多野 碧人	35																	
實方 亮	* 90	8	0	2	0%	3	6	50%	2	2	100%	3	6	3	1	1	1	0
戸井 紳乃介	91																	
内田 涼太	94	5	0	2	0%	2	2	100%	1	2	50%	3	1	0	0	0	1	1
武藤 一真	0																	
コーチ 鈴木 恭平																		
合 計		56	5	31	16%	18	45	40%	5	11	45%	19	21	11	6	2	17	11



戦評

1P 厚木東はマンツーマン、法政二はゾーンプレスから3-2ゾーンでスタート。厚木東はゾーンに対しテンポ良くパスをし#7#9の3ptsと得点していく。対する法政二はタフショットが多くなり思うように流れを作れない。厚木東はアウトサイドが高確率で決まり、厚木東が27-161P終了。

2P 両チームマンツーマンでスタートする。お互いに速い展開からの得点が多くなる。流れを変えたい法政二は再びゾーンに戻し活路を見出そうとする。しかし厚木東は激しいディフェンスから3pts、ドライブと得点する。法政二は#31の粘り強いゴール下、#17のドライブで対抗するが、厚木東50-36とリードで2P終了。

3P 2P同様お互いマンツーマンでスタートする。早めに点差を縮めたい法政二は果敢にゴールに向かい得点していく。厚木東はペイントエリアのプレーを確実に得点につなげ追い上げを許さない。法政二はミドルシュートを打つが、タフショットが多くなり、得点に繋がらない。残り2分から厚木東#8#18が3ptsを決め、厚木東70-47とリードで3P終了

4P 厚木東マンツーマン、法政二ゾーンでスタート。速めに追いつきたい法政二はオールコートプレスで相手のミスを探りたい。厚木東はゾーンプレスをしっかり運び、#18#8が3ptsを決める。法政二は焦りからかシュートに行く前のミスが目立ち始める。厚木東は速攻から3pts、ドライブと気持ちよく得点を決める。試合を通し、厚木東が流れを作り85-56と厚木東が勝利。

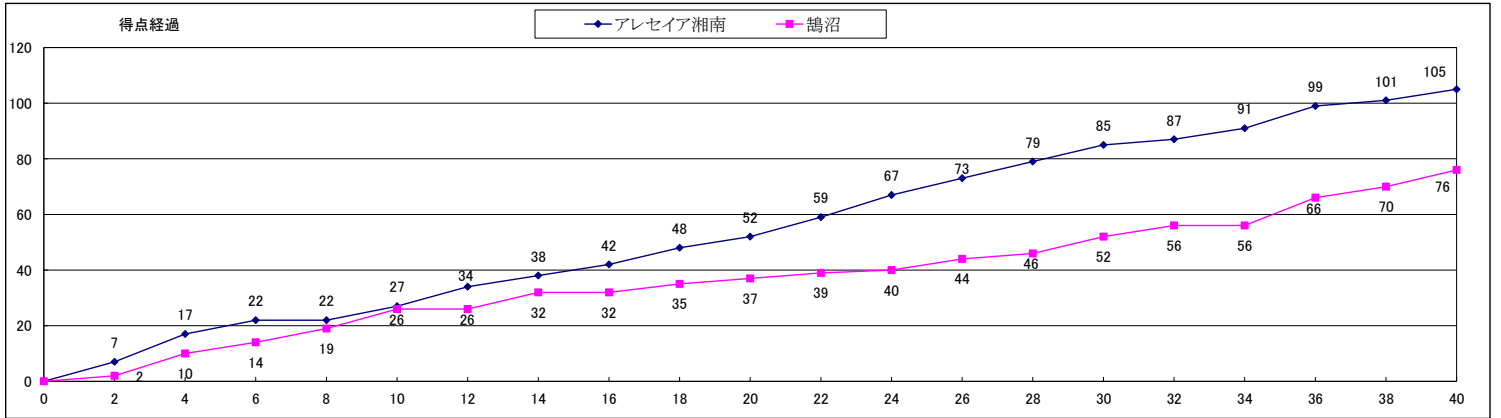
試合No.	M3	大会名	第56回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選								
		期 日	平成30年6月24日(日)		会 場	平塚総合体育館					
決勝リーグ	主 審	小坂井 郁子			副 審	飯塚 貴行・松尾 梨紗					
	チーム名				1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	アレセア湘南				27	25	33	20			105
	鶴沼				26	11	15	24			76

アレセア湘南

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
宮 優里奈(CAP)	* 2	36	2	4	50%	13	21	62%	4	6	67%	2	9	1	1	3	4	3	
田川 玲実	3	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
山城 七海	5																		
西 実来乃	6	12	0	1	0%	6	7	86%	0	0		0	1	0	0	1	1	1	
熊谷 萌那	8	2	0	1	0%	1	1	100%	0	0		0	0	1	1	0	0	0	
渡辺 菜緒	* 11	23	3	9	33%	7	12	58%	0	0		4	5	3	4	1	0	0	
富田 真桜	12	0	0	0		0	0		0	0		0	1	0	0	0	1	0	
加藤 優花	14	0	0	0		0	1	0%	0	0		1	0	0	0	0	1	0	
古木 梨子	* 15	12	0	0		6	11	55%	0	0		0	4	9	1	0	3	1	
寺林 陽菜	* 17	12	0	0		6	9	67%	0	0		4	3	10	6	0	1	1	
高杉 真央	* 25	6	0	0		3	5	60%	0	0		1	2	1	2	0	2	0	
植村 奈都子	72	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	2	0	
コーチ 張 一																			
合 計		105	5	15	33%	43	70	61%	4	6	67%	12	25	25	15	5	15	6	

鶴沼

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F	
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス						
相田 菜理(CAP)	* 4	6	0	2	0%	3	9	33%	0	0		1	0	2	0	1	4	1	
平田 優翔	5	14	0	1	0%	7	12	58%	0	0		1	2	1	2	0	3	1	
卯野 貴子	* 6	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	2	0	0	0	1	0	
田川 明日香	* 7	10	1	1	100%	3	5	60%	1	2	50%	1	5	1	0	0	1	3	
比留川 絢香	* 8	12	0	2	0%	6	16	38%	0	0		1	6	1	0	0	3	1	
細野 詩穂里	9	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	0	0	0	0	0	
佐久間 りな美	* 10	11	1	1	100%	3	11	27%	2	2	100%	0	2	0	0	0	0	1	
千木良 知春	11	3	1	1	100%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	
天野 遥奈	12																		
玉置 沙羅	13																		
梅本 由唯	14																		
小川 真奈	15	6	2	4	50%	0	0		0	0		0	2	0	1	0	1	1	
名和 未空	16																		
野坂 葵	17	9	2	4	50%	1	6	17%	1	2	50%	0	2	1	2	0	2	1	
岩切 ゆめの	18																		
コーチ 細木 美和子																			
合 計		76	8	17	47%	24	60	40%	4	6	67%	4	21	6	5	1	15	9	



戦評

1P アレセアは2-3のゾーンディフェンス、鶴沼はマンツーマンディフェンスでスタート。アレセアは⑩のシュートで先制し、⑪、⑬、⑭と連続してシュートを決め、流れを掴む。対する鶴沼は⑥、⑩の3ptsなどで反撃する。残り4分、ミスが続いたところで鶴沼タイムアウト。メンバーを変えて勢いに乗り、鶴沼は⑬の3pts、⑮と⑧のシュートで一気に逆転する。残り数秒でアレセア⑩が3ptsを決め、27-26でアレセアがリードで1P終了。

2P アレセアは②を中心に攻めて得点する。鶴沼は落ち着いてパスを回し、⑤、⑥がシュートを決める。アレセアは速い展開からドライブ、カットインをして確実に得点し勢いに乗る。鶴沼はアレセアのプレッシャーに負けず果敢に攻めるが、ミスが続いてしまう。終盤、鶴沼は交代で出場した⑩が連続でシュートを決めて流れを引き寄せようとするが、アレセアの勢いは止まらず、52-37アレセアリードで前半終了。

3P 開始早々、鶴沼は⑩のリバウンドから得点し、追いつき始める。しかし、アレセアは⑩、⑪のシュートで反撃を許さない。鶴沼は⑦のシュートなどで食らいついていくが、アレセアのプレッシャーでなかなか攻められない。アレセアはハイペースな展開で全員が得点に絡み、85-52アレセアリードで3P終了。

4P アレセアの優勢は変わらない。鶴沼は⑩のドライブと3ptsで得点するが、その後はなかなか点数が取れず、苦しい展開となる。アレセアは中外とバランス良くシュートを決めどんどん引き離していく。残り4分、鶴沼はタイムアウト後に元気を取り戻し④を中心に得点していくが、全員出場を果たし大量得点をしたアレセアが105-76勝利した。

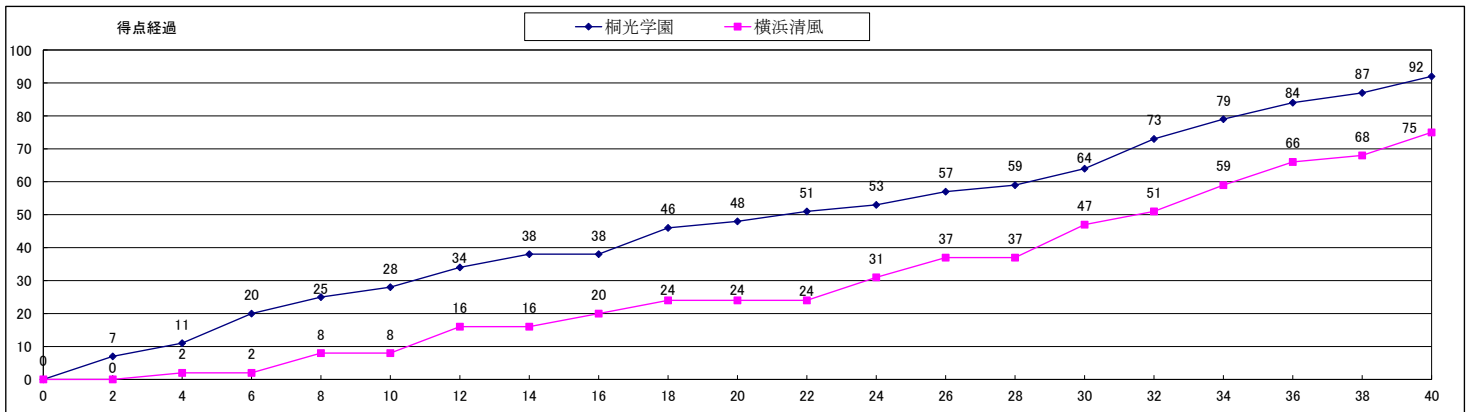
試合No.	M4	大会名	第56回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技 兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選 兼 第71回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選							
		期 日	平成30年6月24日(日)		会 場	平塚総合体育館				
決勝リーグ	主 審	長谷川 裕		副 審	大澤 尚樹・本間 竜也					
	チーム名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
	桐光学園			28	20	16	28			92
		横浜清風		8	16	23	28			75

桐光学園

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
鈴木 悠斗(CAP)	* 4	23	0	0		11	17	65%	1	2	50%	2	4	1	1	2	3	2
関根 隆慈	* 5	16	2	4	50%	5	6	83%	0	0		0	1	1	0	1	2	1
川上 裕樹	6	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
鈴木 響希	* 7	23	1	2	50%	8	16	50%	4	7	57%	2	3	1	2	1	3	2
吉田 敬陽	* 8	9	0	0		3	7	43%	3	5	60%	2	3	0	0	2	0	4
川戸 渚	* 9	12	2	6	33%	3	8	38%	0	1	0%	1	3	1	1	1	1	1
橋本 恭典	10																	
長谷川 丈	11																	
夏山 和己	12																	
萩原 康平	13	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	2	0	0	1	2
柏 奏太	14	3	1	1	100%	0	3	0%	0	0		0	3	0	0	0	0	0
齋 龍海	15	6	0	0		3	6	50%	0	0		0	7	2	0	0	2	0
進 翔太	16																	
鍵谷 和輝	17	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	1	0	0	0	0	0
佐藤 伶	18																	
コーチ 高橋 正幸																		
合 計		92	6	13	46%	33	66	50%	8	15	53%	7	25	8	4	7	12	12

横浜清風

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
須藤 タイレル 拓	6	10	0	1	0%	5	8	63%	0	0		1	2	0	0	1	1	3
小野 優作	* 10	3	0	0		1	2	50%	1	2	50%	1	2	0	0	0	0	3
長谷川 研四郎	11																	
ケーリバリ・ソロモン	13																	
西田 俊介	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
二宮 力	* 15	6	0	1	0%	3	4	75%	0	0		3	5	2	0	1	0	2
湊 慎之亮	16																	
高井 翔太	17	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	2
村井 和雅(CAP)	* 18	14	0	4	0%	7	8	88%	0	0		0	3	1	2	0	0	0
渡辺 マイルズ	21	0	0	0		0	0		0	0		1	0	1	0	0	0	1
戸田 健太	* 22	21	2	5	40%	6	17	35%	3	4	75%	0	1	0	1	0	0	1
中村 峻輔	* 23	19	3	9	33%	2	12	17%	6	7	86%	0	1	0	0	0	0	1
小原 翔馬	73																	
下原 大輝	88																	
金子 歩夢	00	2	0	0		1	1	100%	0	0		0	0	1	0	0	0	2
コーチ 三宅 学																		
合 計		75	5	20	25%	25	52	48%	10	13	77%	6	14	5	3	2	1	15



戦評

1P お互いマンツーマンでの立ち上がり、桐光学園が#4のフィジカルや#7の高さを活かし一気に流れを掴む。3分が経過したところで11点のリードを作り横浜清風はたまたずタイムアウトを請求する。しかし、その後も桐光学園#7が2pts、3ptsを連続で成功させてさらに差を広げる。横浜清風も#6の2ptsなどで食らいつくが差は縮まらず、28-8と桐光学園が横浜清風を突き放して1P終了。

2P 2Pの立ち上がり、横浜清風は高い位置からプレスを仕掛けて連続得点を狙う。桐光学園は1Pのリードを活かしながら落ちついたバスケットで試合をコントロールする。横浜清風はサイズ差がある中だが、インサイドやドライブで加点する。しかし、アウトサイドシュートの確立が上がりずには差はなかなか縮められない。桐光学園は#5を中心に中外バランス良く得点を重ねて安定して試合を運んだ。桐光学園48-24とリードを広げ、前半が終了。

3P 後半の立ち上がり、スターティングメンバーに戻ってきた桐光学園は前半に続いて安定したバスケットを展開する。横浜清風は前半から苦しんだ3ptsを#23がようやく決めると少しづつ流れを手繰り寄せる。その後も横浜清風は#18のドライブからのキックアウトで#22、#23が3ptsを沈めたり、#6の2ptsで差を縮め、桐光学園が64-47とリードを減らして3Pが終了した。

4P 4Pの立ち上がり、3Pの勢いをそのままに横浜清風が流れを掴みにいくかと思われたが、桐光学園は#9の3ptsや#4の連続2ptsで安定して得点を重ねる。横浜清風も#6、#15、#18、#23を中心に高い得点能力を発揮して点の取り合いの様相となる。お互いに気持ちの入ったプレーが続く中、桐光学園#4が圧倒的な存在感を発揮して得点を重ねる。最後まで横浜清風は高い攻撃力を発揮したが、前半の差を守り切った桐光学園が92-75で3連勝で優勝を決めた。